

よく考えよう  
思いやりを持とう  
力強く生きよう



# 学校だより

令和4年3月1日  
NO. 11  
渋谷区立代々木中学校  
校長 川上 弘文

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/yoyogij>

## 4月に向けて

校長 川上 弘文

まだまだ寒い日が続いていますが、ようやく春の訪れを感じさせるような暖かい日も確認できるようになりました。早いもので今年度もいよいよ残り1か月を切ろうとしています。3年生は、ほとんどの生徒が入試を終え、卒業式に向けて練習が始まろうとしています。代々中生として過ごす1日1日を大事に過ごしてほしいと思っています。

さて、コロナ禍での学校生活を送るに当たり、考えに考え、関係諸機関と協議を重ね、結果として残念な苦渋の決断をしなければならなかったことが何回かありました。その一つが、宿泊行事の中止であり、直近だと2年生で実施予定だったスキー教室が該当します。多くの生徒が楽しみにしていた中学校生活初の宿泊行事です。2年生に対して中止を告げる言葉を何回も考え、説明のために急遽2年生を集めてもらった体育館に向かう私の足取りが大変重かったのを昨日のように覚えています。2年生も急遽であること、体育館に私がいることに気づき、薄々は話の内容を予想している様子でした。中止について伝えると、残念そうな顔をしつつも、微動だにせずしっかりと私の顔を見て話を聞いてくれている様子に、2年生の成長と温かさを感じました。「何とか行かせてほしい」、「行った学校もあるのに」という気持ちもあったと思います。その言葉をこらえて、学年レクに楽しげに取り組む姿は、大変立派でした。もみの木祭も中止になり、コロナ禍において生徒の学校生活が翻弄され続ける毎日で、まだまだ収束の兆しが見られません。引き続き制限のある学校生活が続きますが、4月の新年度に向けて、どの学年の生徒も、準備を万端に整え、心も体も大きく成長できる飛躍の年にしてもらいたいです。

最後に、平和を脅かす報道が毎日のようにされています。本校の生徒は、パラリンピック観戦で世界のトップアスリートを応援したり、シブヤ科の授業を中心に多様性について学んでいることから、心を痛めている生徒も多いのではと思います。世界の平和を願える代々中生であってほしいと思っています。

保護者の皆様におかれましては、デルタ株に続き、オミクロン株の猛威により、大変不安だったことと思いますが、おかげさまで大きな事件・事故もなく3月を迎えることができました。感謝申し上げるとともに、度重なる学校公開の中止、学校行事の中止や延期につきまして、大変ご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。現在、まん延防止等重点措置の延長が見込まれ、東京都の感染者数の高止まりを心配する報道を目にします。生徒も我慢の日々の連続で相当なストレスを抱えているものと推測できます。各ご家庭において、お子様に対する温かいご支援を引き続きお願いするとともに、代々木中学校の教育活動に対して、保護者の皆様のご理解及びご協力をよろしくお願いいたします。

### 4月の主な予定

4月 5日 (火) 春季休業日終	4月13日 (水) 校内研修会 職員会議
4月 6日 (水) 前期始業式 (2・3年)	4月18日 (月) 生徒朝礼 任命式
4月 7日 (木) 入学式	4月23日 (土) 土曜授業 第1回保護者会
4月 8日 (金) 特別時間割始	4月27日 (水) 渋谷中研定期総会
4月11日 (月) 朝礼 身体計測	4月28日 (木) 離任式
4月12日 (火) 各種委員会	4月29日 (金) 昭和の日

(予定を変更する場合があります。)